資料２－２

本日ご協議いただきたい視点について

視点１　これからの子どもの学びの在り方について

今の子どもたちは、技術革新（生成 AI 等）の急速な進展、人口減少・少子高齢化など社会構造の止まることのない急激な変化の中を生きていくことになります。そのような社会の中を生き抜いていくために、本県の子どもたちにとって重要な基盤となる学力、学ぶ意欲や学びに向き合う力を育むために必要な教育の在り方について、ご協議をお願いします。

キーワード：ＡＩ共生時代、自律的な学習者、キャリア教育、多様な子どもに応じた学びの在り方

視点２　子どもの学びを支える体制・環境について

令和 22 年（2040 年）以降の社会を見据え、社会に順応し、取り残されることなく、子どもが「自らの人生を舵取りする力」を獲得し、「好きを育み、得意を伸ばせる」学びが求められます。そのために、今後の学校に必要な体制・環境とはどのようなものか、またそれを支える教育委員会（学校）に求められるものとは何かについて、ご協議をお願いします。

キーワード：地域、社会との連携、教育の質の向上のための教員の余白の創出、教育委員会における学校へのマネジメント